

第 1 部

仙北市国民健康保険 効果的な保健事業の実現に向けて



第 1 章 保健事業に係る計画の策定

(1) 計画策定の背景

我が国は、国民皆保険の下で誰もが安心して治療を受けることができる医療制度が確立され、質の高い保健・医療サービスが提供されていますが、高齢化率は年々上昇し世界トップの水準で、今後はだれも経験したことの無い超少子高齢化社会に突入することになります。

このような社会環境の変化の中で、加齢や生活習慣等の影響を受け、日本人の死因の6割を占めるほどに糖尿病や高血圧等の生活習慣病が増加し、医療費の増大を招いています。

従来は保健事業は、健診等を通じて対象者の保健行動を支援し、健康の保持増進を狙いとしてきましたが、これから求められる保健事業は、健康増進から疾病の早期発見、重症化予防まで幅広いもので、複数年度にわたる計画的な取り組みが必要で、総合的な年次計画を作成し、着実に保健事業を実施することが重要です。

国は、平成 20 年に「高齢者の医療の確保に関する法律」(昭和 57 年法律第 80 号)に基づき、生活習慣病に着目した特定健康診査及び健診結果から支援が必要な対象者への特定保健指導を導入し、「特定健康診査等実施計画」を策定することとしました。

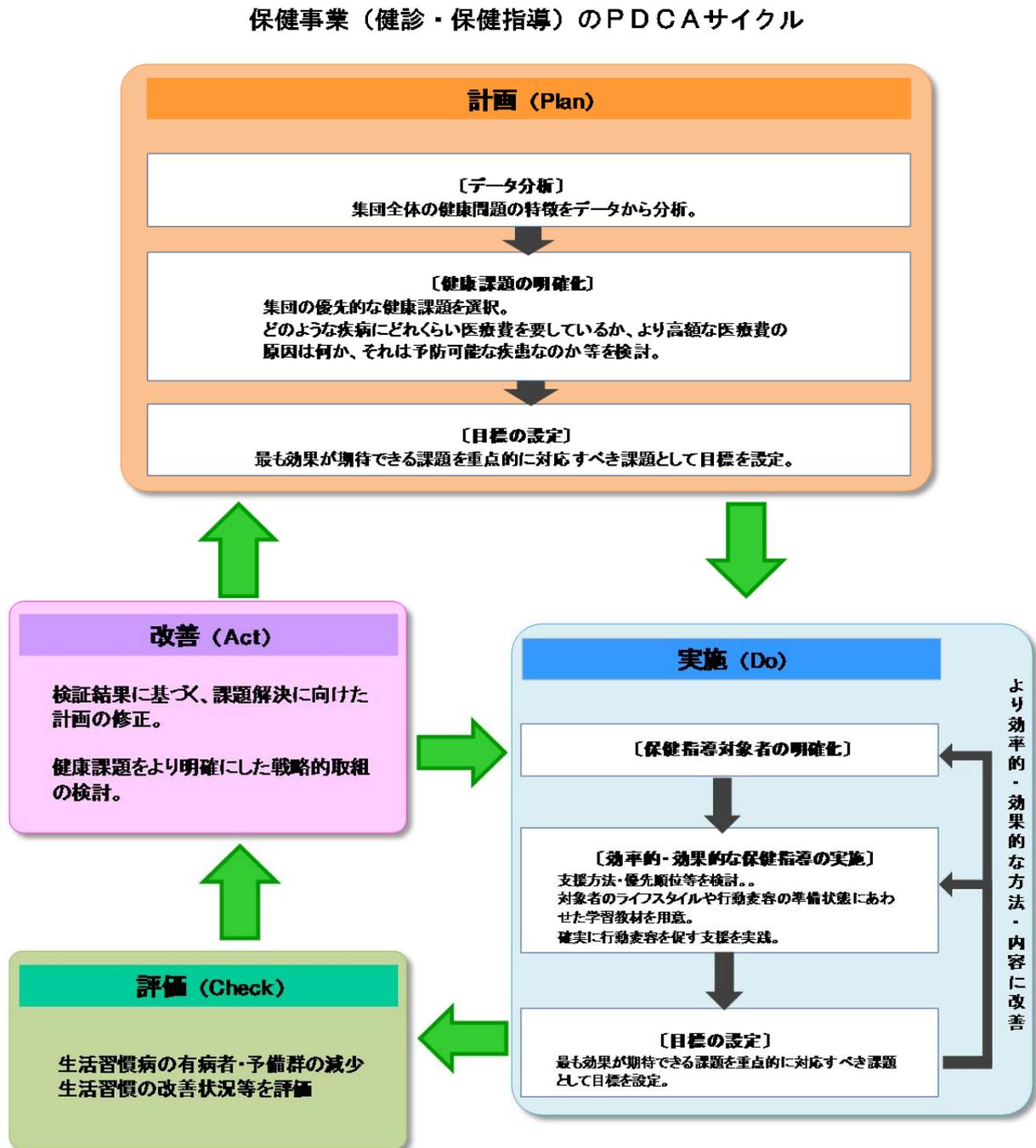
また、平成 25 年に閣議決定された「日本再興戦略」において、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画の策定・公表、事業実施、評価等の取り組みを求め、市町村国保においても推進されました。さらに、平成 26 年には「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」(平成 16 年厚生労働省告示第 307 号)の一部改正により、健康・医療情報を活用して P D C A サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため「保健事業実施計画(データヘルス計画)」を策定するものとなりました。

仙北市においては、これまで、平成 20 年から「仙北市特定健康診査等実施計画」を策定し、特定健診及び特定保健指導を実施することで生活習慣病とその予備群の減少に努め、また、平成 28 年には「仙北市保健事業実施計画(データヘルス計画)」を策定し、データを分析していくことで、仙北市の健康課題の把握、被保険者の疾病の早期発見、重症化予防に取り組んでまいりました。

第 2 期仙北市特定健康診査等実施計画及び第 1 期仙北市データヘルス計画が、ともに平成 29 年度で終了となることから、今後、より一層実効性のある保健事業として生活習慣の改善、重症化予防、健康寿命延伸に取り組むため、平成 30 年度からは、両計画を一体的な計画として策定します。

仙北市では、医療情報等を活用してP D C Aサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実現を図ります。

図1 P D C Aサイクル概要



※ 標準的な健診・保健指導プログラム(改訂版)図3 改変

※P D C Aサイクル

業務プロセスの管理手法。計画 (Plan) →実施 (Do) →評価 (Check) →改善 (Action) の4段階の活動を繰り返し行うことで、保健事業を継続的に見直し、改善していくことです。

○ 計画の種類

計画名	根拠法令	対象
保健事業実施計画 (データヘルス計画)	国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針	0歳～74歳
特定健康診査等実施計画	高齢者の医療の確保に関する法律	40歳～74歳

(2) 計画期間

- 「第2期 仙北市保健事業実施計画 (データヘルス計画)」
- 「第3期 仙北市特定健康診査等実施計画」

2018年度 ～ 2023年度
(平成30年度) (平成35年度)

図2 各計画期間

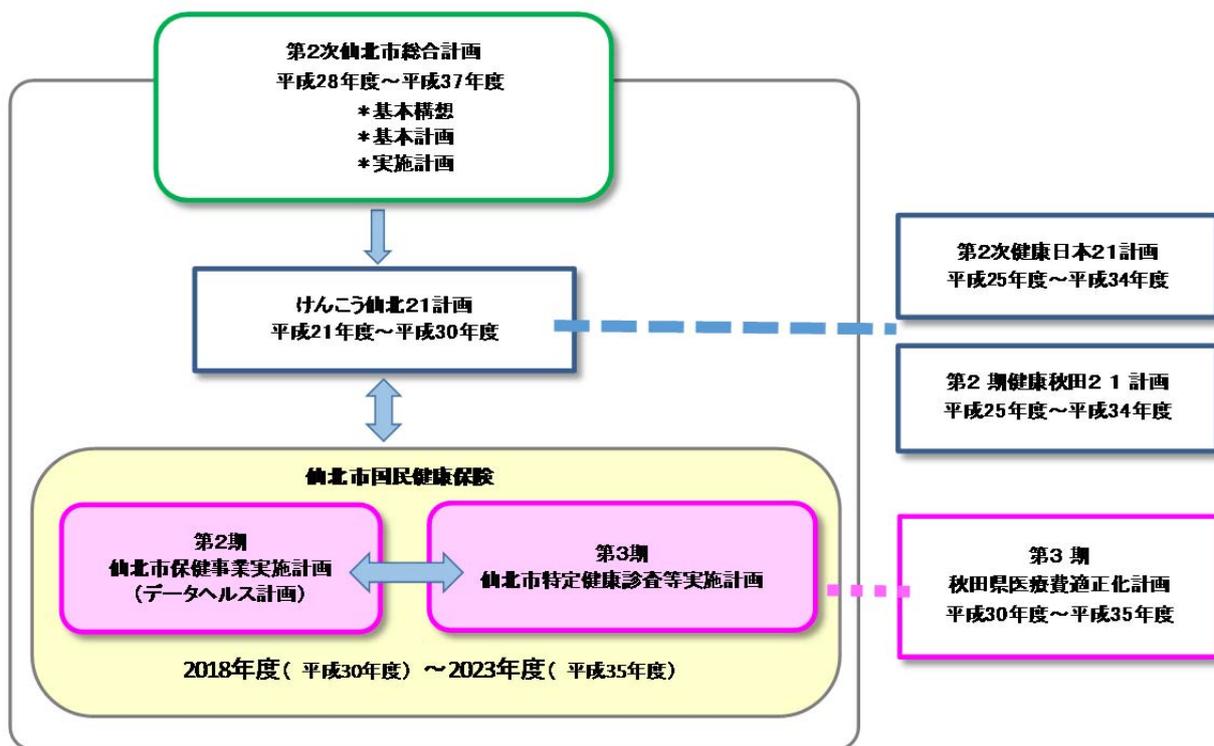


(3) 計画の位置づけ

仙北市では、レセプト等や統計資料等を活用することにより、各種計画の策定や改訂を行いながら、保健事業を実施してきました。

本計画は、国が「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針」において推進する「二十一世紀における第二次国民健康づくり運動（第2次健康日本21）」や秋田県による「第2期健康秋田21計画」で示された方針を踏まえつつ、仙北市の将来像を定めている「仙北市総合計画」にある「優しさにあふれ健やかに暮らせるまち」の実現を目指すための事業の一つとして位置づける「けんこう仙北21計画」と連携を深めていきながら、国保被保険者の健康増進を図り、生活習慣病などの予防等に努めていきます。

図3 関連計画相関図



今後の計画策定の方向性としては、本市の少子高齢化がさらに進んでいくことを踏まえつつ、高齢者福祉に関する計画や介護保険に係る事業計画等と関連付け、該当する部署との連携を取りながら、計画の見直しや改訂に取り組んでまいります。

第2章 地域における背景の整理

(1) 仙北市の現状

① 仙北市の特性

本市は、総面積 1093.56 平方キロメートルで、岩手県と隣接した秋田県東の玄関口となる観光地で、ほぼ中央に水深日本一の瑠璃色の田沢湖、東に秋田駒ヶ岳、北に八幡平、南は仙北平野へと開けています。奥羽山脈から流れる河川は、仙北地域の水源となっております。

また、歴史薫る武家屋敷、美しい桜並木、乳頭温泉郷を代表とする多くの名湯・秘湯、ワールドカップスキー・モーグル大会開催の田沢湖スキー場、郷愁誘う農山村の原風景などを有する多彩な自然と歴史・文化資源に恵まれたまちです。

本市のまちづくりは、平成 28 年度に策定した「第2次仙北市総合計画」の基本理念である「健やかに美しく輝くまち」のもとで、まちと自然が調和し、機能を高めるとともにさまざまな交流活動の推進を図り、魅力と活力を創造していくため、その特性を生かしたまちづくりに努めていきます。

健康福祉医療の分野では、「優しさにあふれ健やかに暮らせるまち」をまちづくりの基本目標とし、積極的な保健事業等の計画と実践を展開していきます。

② 仙北市の人口動態

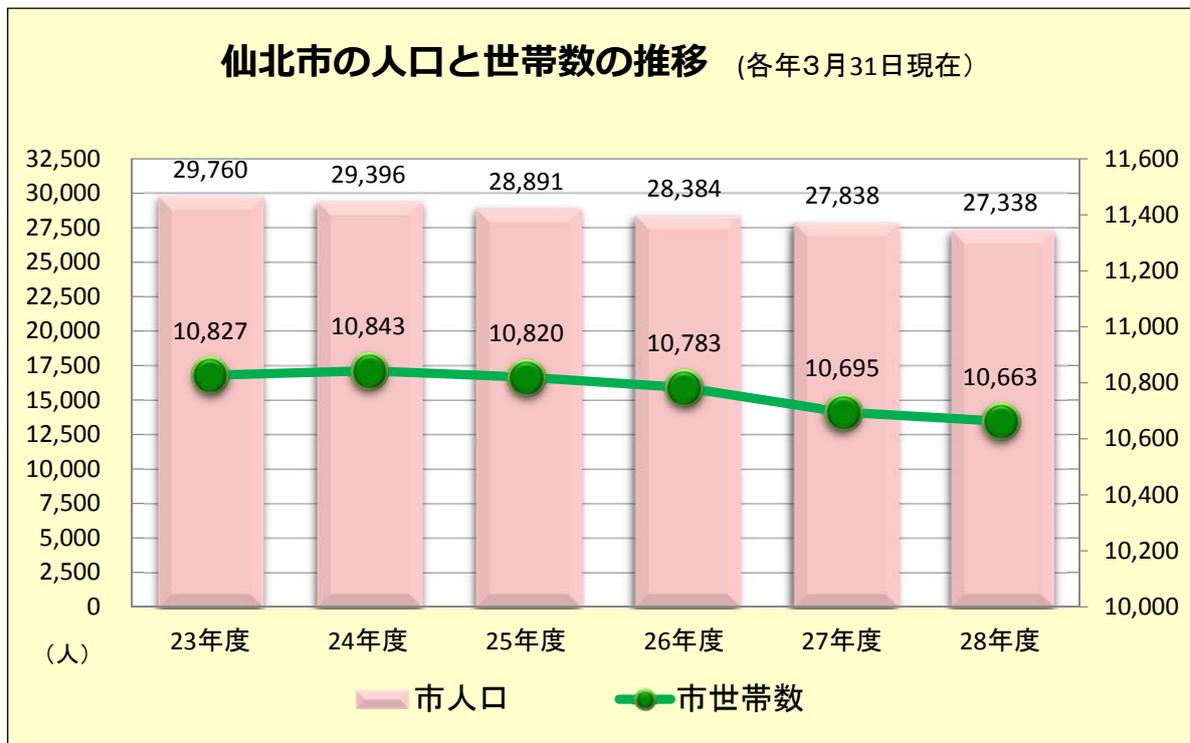
平成 23 年度から平成 27 年度の 6 か年度における各年度 3 月 31 日時点での仙北市の人口の動きを示しています。

総人口は毎年度減少が続いており、500 人を超える人数が各年度に減少して深刻な高齢化となっています。さらに、世帯数においても減少が続き、今後も減少傾向のまま推移することが予想されます。

図4-1 仙北市の人口と世帯数の推移

年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
市人口	29,760	29,396	28,891	28,384	27,838	27,338
市世帯数	10,827	10,843	10,820	10,783	10,695	10,663

図4-2 仙北市の人口と世帯数の推移

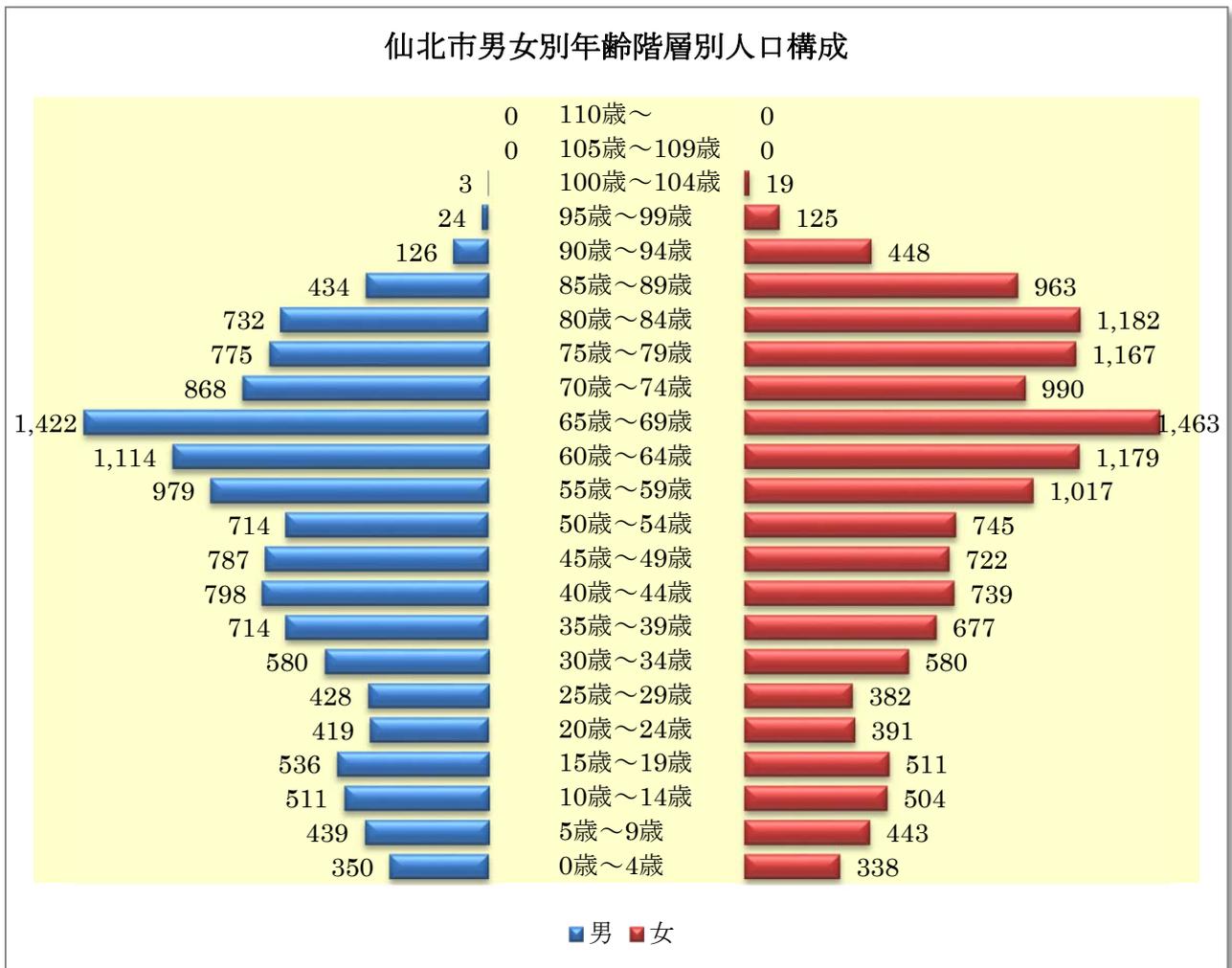


仙北市住民基本台帳より

③ 人口構成

平成 29 年 3 月 31 日時点における男女の年齢階層別の人口構成を表しています。
 0 歳～9 歳、20 歳～29 歳の階層が特に少なく、55 歳からの階層が多いことが顕著に表
 れています。全国でも高齢化率の高い秋田県よりも高い高齢化率となっています。

図5 男女別年齢別人口



仙北市住民基本台帳（平成 29 年 3 月 31 日）より

④ 出生数と死亡数の推移

各年1月1日～12月31日までの出生数と死亡数です。

出生数では、平成26年、平成27年と増加したものの平成28年では大きく減少となりました。死亡者数では、高齢化の影響などから毎年増加傾向となっており、各年とも出生数に対し300人を超えて死亡数が多く、人口減を加速しています。

図6-1 仙北市の出生数と死亡数の推移

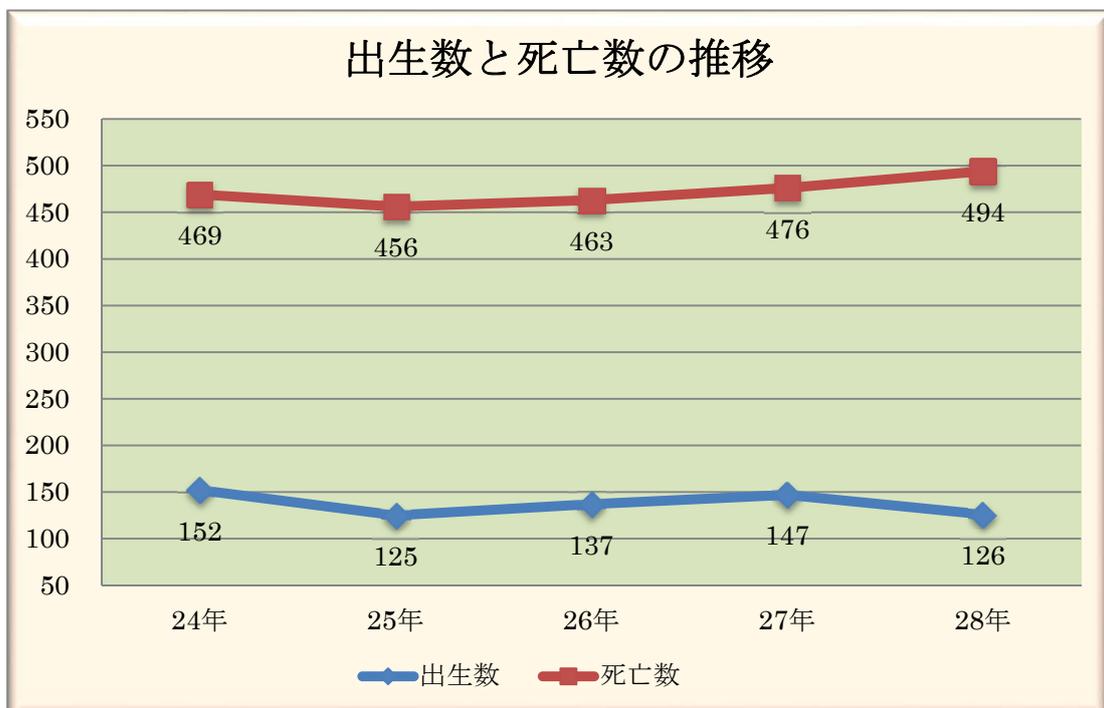
各年12月31日現在

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
出生数	152	125	137	147	126
死亡数	469	456	463	476	494

総務省住民基本台帳 市町村別人口より

図6-2 仙北市の出生数と死亡数の推移

各年12月31日現在



総務省住民基本台帳 市町村別人口より

⑤ 死因とその割合

仙北市の死因の割合を第1期データヘルス計画に掲載した平成27年度と平成28年度のデータとの比較です。

自殺や糖尿病が誘因となった割合については、県などの他のデータと比較しても大きく減少していますが、がんや心臓病においては、大きな割合となっています。

図7 仙北市の死因とその割合

	平成27年度 (第1期データヘルス計画)					平成28年度			
	仙北市	県	同規模	国		仙北市	県	同規模	国
がん	43.7%	47.2%	45.5%	49.0%	がん	46.1%	47.6%	46.4%	49.6%
心臓病	23.3%	24.9%	28.3%	26.4%	心臓病	29.1%	25.6%	28.2%	26.5%
脳疾患	22.2%	19.5%	17.7%	15.9%	脳疾患	17.1%	18.6%	17.0%	15.4%
糖尿病	2.6%	1.8%	1.9%	1.9%	糖尿病	1.6%	2.1%	1.9%	1.8%
腎不全	3.0%	3.4%	3.6%	3.4%	腎不全	5.0%	3.1%	3.7%	3.3%
自殺	5.2%	3.2%	2.9%	3.5%	自殺	1.2%	3.0%	2.7%	3.3%

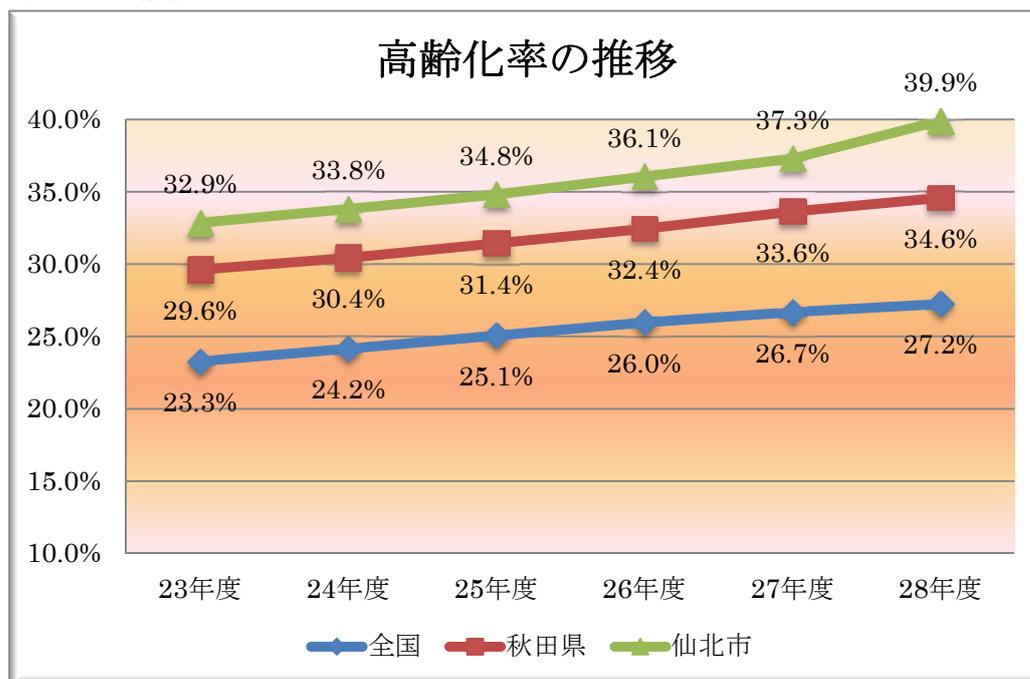
KDBシステム地域の全体像の把握より

KDBシステム地域の全体像の把握より

⑥ 高齢化の推移

仙北市の高齢化率は、県との比較では約3～4ポイント、全国では約10ポイント上回っていますが、平成28年度では差が広がり、高い水準で高齢化率が上がっています。

図8 高齢化率の推移



秋田県の高齢者数より

⑦ 仙北市の医療の状況

図9 仙北市の医療情報

医療情報	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	仙北市	仙北市	仙北市	県	国
千人当たり					
病院数	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
診療所数	3	3.2	3.3	3.4	3.1
医師数	5.1	6.2	6.4	10	9.4
外来患者数	638.5	656.3	650.4	727.9	668.7
入院患者数	20.4	20.1	21	22.3	18.5
外来					
費用の割合	59.4	59.1	56.5	58.4	59.8
受診率	638.466	656.298	650.447	727.913	668.668
1件当たり医療費点数	2,350	2,222	2,222	2,273	2,213
1人当たり医療費点数	1,501	1,458	1,445	1,654	1,480
1日当たり医療費点数	1,591	1,553	1,569	1,567	1,413
入院					
費用の割合	40.6	40.9	43.5	41.6	40.2
入院率	20.442	20.077	21.018	22.333	18.464
1件当たり医療費点数	50,147	50,346	52,993	52,671	53,822
1人当たり医療費点数	1,025	1,011	1,114	1,176	994
1日当たり医療費点数	3,167	3,117	3,306	3,003	3,438
歯科					
受診率	139.751	136.402	136.444	131.7	149.163
1件当たり医療費点数	1,401	1,361	1,416	1,470	1,287
1人当たり医療費点数	196	186	193	194	192
1日当たり医療費点数	734	731	763	764	689

平成29年度分は平成29年11月29日現在

KDBシステム 地域の全体像の把握より抜粋